

「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター



おまかせください！！

2024 第 179 号



ニュースレターをご覧いただきありがとうございます。長坂利昭です。

【X、フェイスブック、Instagramを公開しています。QRコードからどうぞ！上神谷とは別のアカウントなので、ぜひ両方フォローしてくださいね！】

■自転車の安全運転 心掛けましょう

11月1日より自転車の「ながらスマホ」「飲酒運転」に対して罰則が強化、新設されました。「傘さし運転」「イヤホンの使用」「2人乗り」「並走運転」にも罰則が設けられています。

正直に白状します・・・私も過去にこれらの運転をしたことがあります。マナーとして守れない人、悪質な運転をする人が増えてしまった結果なのだと思います。私もその一人として反省です。

大半の方と同様、私も幸い、自転車で事故を起こさずに生活をしてきました。

でも確かにこれらの行為は危ないんです。事故に遭わなかった、起こさなかったのは、ただ運が良かっただけなのかもしれませんし、周りの人の気遣いのおかげだったのかもしれません。

「あの時、1分、1mずれていたら」
「あの人が気を遣ってくれなかったら」
自分もしくは他人の命を奪うことになっていたかもしれません。

何十年と大丈夫だったものが、今日この後、大丈夫ではなくなるかもしれないのがこの世の中です。

ここ数年、見積書の作成やこのニュースレターの作成など、在宅で作業する機会が増えたため、運動不足解消という個人的な理由もあり、打ち合わせや足場の立ち合いなどで現場に向かう際には、自転車を使用する割合が増えました。

努力義務となったヘルメットも購入し、きちんと被って走っています。購入に対する補助金ももらったので、数千円の出費を渋って、後々「ああ、あの時にヘルメットを被っていればなあ」と後悔をしたくないと思ったので。



道路は老若男女多くの人が行き交う場所。自分も他人も不幸にならないために、一人一人がより一層の交通安全を心掛けたいですね。自動車も自転車も。もちろん歩行者も。交通トラブルの起こらない世の中になりますように。



現場作業を担当している金子久嗣です。

夜露を気にしながら作業をする季節になってきました。影響を受けやすい屋

根は、夕方近くに塗装をして塗料が乾き切る前に夜露が降りると、色あせや剥がれなどの不具合が生じる可能性があります。より良い仕上がりとなるよう、安心安全な作業を進めてまいります。



現場作業を担当している高野健次です。

あっという間に今年も残り1か月ちょっとで終わりですね。毎年寒い季節が来ると、朝起きるのに気合がいらいます。

昼間は本当に11月？と思うくらい暖かくて服装に困りますね。子供たちも汗だくになって帰ってくるみたいです。

さて1か月後にはクリスマスです。サンタさんにお手紙書くんだと子供たちが張り切っています。私にもサンタが来てくれたら嬉しい限りです（笑）

昼間暖かいと作業がはかどります。きれいに仕上げ、お客様のお困りごとを少しでも多く解決できるよう、これからも真心込めて一生懸命頑張ります。



代表の上神谷(かみかべや)裕治です。
【X、フェイスブック、インスタグラムを公開しています！顔写真右のQRコードからどうぞ！長坂とは別のアカウントなので、ぜひ両方フォローしてくださいね！】

■「屋根の寿命」ってどのくらい？

今回はスレート屋根の寿命について触れたいと思います。



スレート屋根（カラーベスト、コロニアルとも言います）の塗装後の様子をお載せしてみました。

このように綺麗に塗装できるのは「ある程度の年数で塗装をするから」です。では、その「ある程度の」というのはどのくらいの年数をいうのか？となると正確なデータはないことと、スレート屋根と言っても様々な種類（商品）があるので「私の経験則、肌感覚」にはなりますが **「築20年、塗り替えをしないと限界」となります。**

「限界とは何を指すのか？」と言いますと「築20年を過ぎたスレート屋根を塗装してももう持たない」ということです。

「築15年」でも塗装をしておけば、次の15年後までは割れたりせず、再度の塗装でさらにきれいに強く保つことができますが20年を過ぎた屋根ですと・・・**10年～15年位経過すると「割れてしまいやすく」**なるため、次回は**塗装ではなく、新しい屋根に葺き替え・・・**となる可能性が高くなります。（写真の2例は2回目の塗装になります）

前者を「塗装を2回分」と考えると、後者は「塗装+葺き替え」ということに

なります。こうなることが一番コストがかさみます。これは避けたいところだと思います。



こちらはおそらく20年以上未塗装の屋根です。この時点ですでに大量に割れています。これではもう「葺き替えで・・・」と判断せざるをえません。

もちろん全てのスレート屋根が20年経ってしまったからといって「必ず葺き替えに」とはなりません。

ですが「20年以上放置してしまう」ということは「結局コストがかさんでしまう可能性が高くなる」ということを知っておいていただきたいと思います。

■読者様限定プレゼント企画継続中！

・ニュースレターの読者さんで、当店に

塗り替えのご成約をいただいた方に『ハーゲンダッツ』ギフト券3000円相当

・ニュースレターの読者さんが、当店にお客様をご紹介していただき、ご成約となった場合、双方に同ギフト券2000円相当・・・を差し上げます！

ギフトを手になされている方、いらっしゃいます！読者様といいご縁でお会いできたら・・・と思っております。

~~~~~

発行者 地元の塗装店 『三商事』  
代表 上神谷裕治（かみかべや ゆうじ）

記事 上神谷裕治 長坂利昭 金子久嗣 高野健次

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

kamikabeya0912@gmail.com

ホームページ <https://sanshouzi.net/>

（こちらのQRコードからどうぞ⇒）



X、Facebook、Instagram も公開中！

~~~~~

府中市制施行70周年シンボルマーク&キャッチコピー



Fuchu 70th Anniversary

府中市は2024年4月 市制施行70周年を迎えました！